

平成 30 年度第 8 回千曲市教育委員会定例会会議録(要約)

1. 日 時

平成 30 年(2018)11 月 28 日(水)午前 8 時 57 分から午前 10 時 45 分

2. 場 所

千曲市役所戸倉庁舎 会議室 2

3. 会議日程

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 提出議案
4. 報告事項
5. その他
6. 閉会

4. 議 題

○議 案

- 議案第 28 号 平成 30 年度千曲市一般会計教育関係予算(12 月補正)について
議案第 29 号 生涯学習課及び文化課所管施設の使用料金等改正に関わる諮問について
議案第 30 号 千曲市体育施設の施設使用料金改正に関わる諮問について
議案第 31 号 歴史文化財センター所管施設の観覧料等改定に関わる諮問について

○報 告

- 専決第 7 号 平成 30 年度教育委員会事務の点検及び評価報告書(平成 29 年度実績)について
報告第 36 号 千曲市立中学校部活動指導員設置要綱の制定について
報告第 37 号 教育長、部・課長報告について
報告第 38 号 行事の共催・後援について
報告第 39 号 12 月の各課の行事予定について

5. その他

- (1) 次回定例会の開催について
- (2) その他

6. 出席者

○委 員

赤地憲一教育長 若林由美子職務代理者 坂本孝夫委員 中村洋一委員
宮入文雄委員

○教育委員会担当部局

上條教育部長、米澤教育指導幹、青木教育指導幹、滝沢教育総務課長、北村生涯学習課長、
永田スポーツ振興課長、中村第 1 学校給食センター所長、青木第 2 学校給食センター所長、
田島歴史文化財センター所長、竹内文化課長、滝沢総務係長、西澤総務係主査

(教育部長)

おはようございます。定刻より若干早いですがお揃いですので、ただ今から第 8 回教育委員会定例会をはじめますので、よろしく願いいたします。

朝晩は冷え込みが厳しくなっておりますが、例年に比べ暖かい日が続いております。昨日の新聞では、治田小学校でインフルエンザの集団発生が掲載されました。今週に入り2年1組で23人中9人の感染が確認され、月曜日から本日まで、学級閉鎖となっております。他にも1学年と3学年に発熱や咳などで休む児童が多いという事で、2日間の学年閉鎖としています。教育委員会では、各学校宛に感染予防のためうがい手洗い、マスクの着用などの徹底を通知したところです。

それから、過日の新聞に、県内の交通死亡事故が多発している状況から、県交通安全推進本部では、11月18日に交通死亡事故多発警報を発令し、これを受けて、各小中学校児童・生徒並びに教職員に対し、交通安全・交通事故には充分注意する様に呼びかけました。これから、12月に入りまして、慌ただしい、気忙しい年末の交通安全運動の季節となります。お互いに交通事故には気を付けていきたいと思っております。

ご心配をお掛けしておりました、松田館の斎館ですが、ようやく竣工検査も終わり完成いたしました。今後、細かい整備や母屋の修復をしていく事になります。

本日は、12月市議会の提出議案など、慎重審議をお願いする訳であります。

それでは、教育長さんにごあいさつをいただき、議事の進行もお願いいたします。

(教育長)

皆さま、おはようございます。11月も下旬で晩秋を迎えまして、24節季で申します小雪も過ぎ、部長さんのお話のとおり、今年は雪の気配もなく暖冬の感がございます。

学校では2学期のまとめに入る時期かと存じます。今月も色々な行事があった訳ですが1つ取り上げるとしますと、昨日、新聞報道されましたが、先週末行われました千曲市子ども環境サミットを上げたいと思います。このサミットの目的は、子ども達に自然環境や生活環境に対する意識を高めてもらう事であり、市の環境課が主催し教育委員会と環境市民会議が共催し開催しています。このイベントの秀逸性は、身近な家庭ゴミから地球の温暖化などの環境問題を考え、まとめ、発表する事です。中には、「地震の前に現れる雲の特長」という研究をした6年生の児童もおりますが、環境問題という事で、将来、千曲市の良好な環境保全を担っていただけると期待申し上げます。

一方で懸念される点は、発表会に参加する小学校が今回、戸倉小学校、埴生小学校、東小学校の3校でして、一昨年が7校、昨年が4校と減少傾向にある様に感じられます。働き方改革と併せて、課題にしたいと考えます。

本日の定例会、部長のお話にもありました様に、教育関係予算の補正に関わるもの、そして、教育委員会事務の点検及び評価報告に関するものです。慎重なご審議をお願いいたしまして、開会とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

議案第28号 平成30年度千曲市一般会計教育関係予算(12月補正)について

(教育総務課総務係長、教育総務課長、歴史文化財センター所長、文化課長、スポーツ振興課長から説明)

(教育長)

グラントの整備は、千曲橋下のグラントですね。整備は終わっているのでしょうか。

(スポーツ振興課長)

重機を借り上げ職員で操作をして、溜まった土砂をグラントの外に寄せて、これからその土砂を処分して仕上げとなります。

(教育長)

学校管理費の4千万の内訳をお聞きします。

(教育総務課長)

委託料の13,500,000円と工事請負費の28,000,000円が主です。

(教育長)

委託料の 13,500,000 円はエアコンの設計費用という事で、来年の夏までにはエアコン設置について、見通しが付いたと考えてよろしいでしょうか。

(教育総務課長)

後程、お話しする予定でしたが、設計業者が長野市のアイ・エー・ディ設計事務所に決定しました。経過としますと 12 月中に電気か都市ガスにするのか、インフラの決定をしたいという事です。その後、実施設計に入っていただく予定です。実施設計に入っていただく間にアバスの調査や学校との調整を行い、2 月末には設計を完了したいと思います。国の補正が付いたという事ですが、まだ、内示がきておりませんので、12 月補正では上げられない状況ですが、3 月補正には繰り越しになると思いますが、計上を予定し、なるべく早い時期に設置していきたいと考えます。ただ、エアコン機器が間に合うのかが不透明で心配しているところです。

(教育長)

委員の皆さま、いかがでしょうか。
お認めいただけますか。ありがとうございました。

(原案のとおり承認)

議案第 29 号 生涯学習課及び文化課所管施設の使用料金等改定に関わる諮問について
(生涯学習課長から説明)

(教育長)

お認めいただけますか。ありがとうございました。

(原案のとおり承認)

議案第 30 号 千曲市体育施設の施設使用料金改定に関わる諮問について
(スポーツ振興課長から説明)

(教育長)

お認めいただけますか。ありがとうございました。

(原案のとおり承認)

議案第 31 号 歴史文化財センター所管施設の観覧料等改定に関わる諮問について
(歴史文化財センター所長から説明)

(教育長)

ご質問等いかがでしょうか。

- 施設の運営、あるいは行政サービスにはコストが掛かります。コストには、インフラコストとランニングコストがあり、そのコストは、使用料や利用料と税金で賄われています。2 点ほどお願いですが、こうした議論をする時に「利用しない人」が税金という形で負担するコストと、「利用する人」が受益者負担として負担するコスト、相互の公平性をしっかりと議論いただきたい。もう 1 点ですが、従来の料金設定は他の自治体との比較、あるいは、市外の類似施設との均衡という事で決められていると思います。しかし、コストを考えたなら利用者にコストの一部負担を求めて回収するという意識を議論に取り入れていただきたい。よろしく申し上げます。

(歴史文化財センター所長)

ご指摘のとおり、改定にあたりまして類似施設の利用料等を考慮しまして、公平性等留意してまいりました。来月の審議会の中で、経過等の説明をしていきたいと思いをします。

- 松田館の件で、仁ジャロストを大分掛けてしまいました。歴史文化財センターだけでなく、教育委員会全体としてそういう事がありますので、そういう意識を浮出して市民の納得を得るという事が重要となりますので、議論をしていただく事で教育委員会の質やレベルが上がりますので、よろしくお願ひします。

(教育長)

勉強不足で申し訳ありませんが、「仁ジャロスト」について説明いただけますか。

- 例えば、施設を作る費用や運営を始める前に掛けるコストです。事業を始まる前に事業に係る何かを用意したり、人を手配するなどいわゆる「仁ジャロスト」で、運営が始まって管理や修繕に掛かる費用が「ランニングコスト」です。

(教育長)

他にはいかがでしょうか。

- 戻りますが、体育施設の使用料金改定は、基本的に料金を上げる方向なのでしょうか。

(スポーツ振興課長)

昨年と同じ時期に新体育館開館に伴い若干使用料を上げています。なお、激変緩和としまして、1.3%の上げ幅で当面の間きていまして、近いうちに1.5%に近づけていきたいと考へます。今回の改定につきましては、消費税の10%への移行を踏まえたものです。

(教育長)

お認めいただいたという事で、よろしくお願ひします。

(原案のとおり承認)

報告事項に移ります。

専決第7号 平成30年度教育委員会事務の点検及び評価報告書(平成29年度実績)について
(教育総務課長から説明)

(教育長)

先ずは、P16からP33までの主要施策についての実績等について、ご質問やご意見がありましたらお願ひします。

- 昨年度までのまとめ方よりも大事な事が文章で記載されていて、読む側にとっても理解し易い感じがします。P16の絵本イベント会は、対象者に対する%が記載されていますが、全員には渡らないのでしょうか。また、図書館も色々なイベントを実施して、魅力ある図書館への努力をしていただき、更に魅力ある図書館にしていきたい。

歴史文化財では、稲荷山重伝建地区や松田館なども後世に守り伝えていく事が大切で、着々と実施されている事に感謝申し上げます。

(生涯学習課長)

イベント会は、希望されない方には渡っていません。

- P26 水辺の楽校の今後の方向性で、参加者や旧河川事務所など理由として、今後の事業実施については検討が必要であるとの事ですが、具体的な方向性について記載された方が良いのでは。

(生涯学習課長)

H29 年度は、大池自然の家も利用し泊りで実施しましたが、H30 年度は、水辺の楽校で日帰りにて工作や水生生物の観察や魚のつかみ取りなどを実施しました。施設自体の現状は、葦などにより植物観察も難しく、利用できる部分をできるだけ使い、規模を縮小しても継続する方向で、水辺の楽校推進委員会では話し合われました。

- 参加された方からは、継続を望む声が多かったと思いますので、規模等考えながら継続していただければと思います。

(教育長)

はい、よろしく申し上げます。他はいかがでしょうか。

- P17 のキャリア教育推進事業で、目的に社会的職業的自立とあり、今後の方向性については、キャリア教育に関する理解を深めていただきたいとあります。承知している限りでは、小中学校のキャリア教育は職業体験教育の傾向が強いと懸念をしています。学年や教育レベルにもよりますが、「社会的な」という所を強調できる様な形をお願いしたい。私の職場でもキャリアデザインという授業を担当していますが、生涯給与の話に反応が無かったり、給与と税金の関連も全然抜けていたり、そういう事が知識として無い状況ですので、職業体験だけでなく生きる力をレベルに応じて入れられる様な支援をお願いしたい。

(教育長)

他はいかがでしょうか。

よろしければ、P34 以降について、よろしく申し上げます。

- Uターン者向け奨学金の概要を説明願います。

(教育総務課総務係長)

P35 にある Uターン者向け奨学金を設けるという事ではなく、方向性を注しています。「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に項目が残っていますが、担当部局と調整のうえ、奨学金償還優遇制度に変えたいと思います。

(教育長)

他にはいかがですか。ありがとうございました。

(原案のとおり承認)

報告第 36 号 千曲市立中学校部活動指導員設置要綱の制定について
(教育総務課長から説明)

(教育長)

委員の皆さまからのご質問等、いかがでしょうか。

- 第3条第1項の(3)に教員資格を有する者とありますが、教員免許状は持っているが、教える資格が無いという方は沢山いますので、余計な事かもしれませんがよろしくお願いします。それから、各校1名とお聞きしましたが、実態的には各競技となりますので、今後の増員方、予算も掛かる事ですのでよろしくお願いします。

(教育総務課長)

ご指摘の教員資格については、日本スポーツ協会公認の指導者資格という事で、県で講習会を行いますので、参加してもらう様に考えています。それから、各校1名について、来年度に向けての予算獲得ですが、ご指摘のとおり種目毎にお願いするところですが、各校1名程度お願いする予定です。

(教育長)

他はいかがでしょうか。

報告第37号 教育長、部・課長報告について

(教育長から説明。途中、高校の将来像を考える地域協議会について、教育指導幹に説明を求める。)

(教育指導幹)

10月22日に旧4区2市1町長野市・千曲市・坂城町で集まりまして、準備会を開きました。メンバーとして首長・教育長・地域振興局長等は決まっている訳ですが、産業界から経営者協会・商工会議所・商工会・高等学校校長会・中学校校長会・保護者会・農業協同組合・学識経験者等から人選をいただき構成表の確認をいただき、年明けに第1回の会議を考えているところです。主に来年度が中心的な時期となると思います。

(引き続き、教育長から説明。途中、小学校の合同音楽会について、委員に感想を求める。)

- 合唱が中学生並みに上手になり、発声方法の指導などレベルが上がっていました。
- 素晴らしい歌声でした。楽曲が重なっていましたので、調整できないものかと感じました。

(教育長)

その辺いかがでしょうか。

(教育指導幹)

おそらく、調整等は無く、各学校で子ども達が歌いたいという曲を重視すると重なってしまうと思います。音楽専科の教職員もプログラムを見て感じていると思いますので、考慮はされると思います。

- 同じ曲でも学校毎に特色が出て良いかと思えます。

(引き続き、教育長から説明。途中、国民体育大会のバドミントン競技について、スポーツ振興課長に説明を求める。)

(スポーツ振興課長)

過日、19市の担当課長会議の場で、県の国体準備室も出席した中で、バドミントン競技の千曲市での開催を二次発表していきたいとの事でした。バドミントン競技の場合、現在室内で競技をしていますので、市内の会場とすることぶきアリーナ千曲と戸倉体育館となりまして、社会体育施設だけでは足りないのも、市内中学校体育館を利用せざるを得ない状況ですが、今後、その辺も詰めながら進めたいと考えます。

(引き続き、教育長から説明。終了後、更埴地区短詩型文学祭の作品について、教育指導幹に解説を求める。)

(教育指導幹)

表彰作品「夏の午後 少し高めの β (ベ-) の音」の「β (ベ-)」で吹奏楽を経験している方は音階であるという事が直ぐに分かります。「β (ベ-)」はドイツ語で、吹奏楽はフラット系の楽器が多いため、チューニングをこの「β (ベ-)」の音で行います。それが、夏の午後、特に猛暑となりますと、管楽器は温度が上がると音が高くなってしまいますので、暑い最中の練習風景が表現されていると思います。ちなみに、弦楽器が入るオーケストラは、「a (ア-)」の音でチューニングします。それは、弦楽器の開放弦が「a (ア-)」の音が多いためです。

- 「β」は、音階でいうと「シ」の音ですので、夏の午後のシの音がイメージされたのかなと個人的に思いました。

(部・課長等報告を教育総務課長、生涯学習課長、スポーツ振興課長から説明。)

(教育長)

長野県縦断駅伝競走大会について、委員さんコメントいただけますか。

- 若宮中継所にご協力いただきありがとうございました。選手の状況ですが、今年はベテラン勢がやや振るはず二桁になってしまいましたが、タイム差を見ると来年には明るいところが出てくると感じます。それから、佐久長聖高校の選手が多く走りましたが、更級地区のチャレンジランとコミュニティスクールから出た選手が区間 4 位など二人ほど活躍し、若手は伸びていますので、これからは、ベテラン選手の入替えなどが課題になると思います。

(引き続き、文化課長、歴史文化財センター所長、第 1 学校給食センター所長、第 2 学校給食センター所長から説明。)

(教育長)

12 日の試食会には教育委員さんもお参加いただき、大変お世話になりました。ご感想などいただけますか。

- 棚田米や杏ヶキ、とても美味しく、素晴らしい試食会でした。所長さん、色々ありがとうございました。皆さんのご意見の中で、名月会の方が色々やっているが、信州千曲観光局が協力してくれないとお話されていました。上山田温泉(株)の株主総会でも同様の意見が多数出ました。これは、信州千曲観光局の問題ですが、教育委員会の色々な事業の企画とのコラボが非常に重要になってくるとセッションだと思いますので、何かの機会にそんな意見がある旨、是非、教育委員会からも信州千曲観光局の方にお話しいただけたらと思います。よろしくお願いします。
- 棚田等の農業体験などに来た児童生徒が千曲市内に泊まらず、他市に流れているようで、宿の提供について観光局等との連携が図られていない様なので、残念に感じます。棚田米や醤油豆、鱒の南部焼き、蒲鉾揚げ、杏ヶキ、牛乳という献立でした。杏ヶキは福祉施設で焼いたもので、杏もとても美味しくいただきました。戸倉上山田商工会議所の食育の取り組みは、毎年参加させていただき、特に女性部の活躍を感じています。
- 地元の人間として、棚田米を活用していただきたいのですが、絶対量が無いので給食に出すと残らないという実態があります。都会の学校や地元で学校との交流は、名月会や市役所の職員さんにお手伝いいただいていますので、何もやっていない訳ではありません。限られた場所にしか棚田が

無い事や色々な事があつたりして、姨捨や羽尾の地元の思いが一つになれない事が、いら立ちになっていると思います。宿泊の場所が他市に流れる事も、学校の予算が無い状況が理由の一つと考えます。そんな事を含めて、色々と考えさせられる機会となりました。子ども達も自分たちが作業に行っていますので、棚田米の給食は教育学上の効果がでていると伺いました。また、八幡小学校で給食をいただく機会があり校長先生とお話ししましたが、米飯給食の率が高く週の半分以上となって、棚田米に限らず千曲市産のお米に注目してもらえればと思います。

報告第 38 号 行事の共催・後援について

(教育総務課総務係長から説明)

報告第 39 号 12 月の各課の行事予定について

(教育総務課総務係長、スポーツ振興課長、生涯学習課長、文化課長、歴史文化財センター所長から説明)

(教育長)

予定された報告は全て終わりましたが、ここで教育総務課長さんから 2 点報告がありますので、続けてお願いいたします。

(教育総務課長から千曲市就学相談支援マップについて、説明)

(教育総務課長から教育委員会への寄附一覧表について、説明)

- 県の調査で、いじめの認知件数 0 件と答えた学校を再調査しているという報道がありましたが、千曲市はどうだったのか。もう一点が、夏休み期間の延長を促すという事ですが、猛暑対策が一番の理由ですが、千曲市はエアコンの設置等も踏まえてどう考えているのか、お聞きします。

(教育指導幹)

いじめの認知につきましては、千曲市で二つの小学校が 0 と聞いています。その 2 校について県教委が訪問する中で、いじめの定義の見直しをしていく事になり、いじめたつもりで無くても、その言葉や行動がその子にとって苦痛を感じれば、いじめであるという定義を徹底し、教職員も認識したうえで指導しなければならないという指導を受けました。

夏休みの延長につきましては、新聞報道の段階で正式な通知等がきていませんが、市教委として検討している事は、来年度は閏年ではありますが、天皇退位や即位に伴い 4 日間の祝日があるという事、小学校では 5・6 年生の外国語の 70 時間、3・4 年生の外国語の 35 時間を確保しなければいけないという事、学習指導要領による総授業時数が、3・4・5・6 年生と増え、それを確保しなければいけないという事、委員さんご指摘の様に、子どもの居場所は児童館等もありますが、教育委員会だけでは結論が出ない問題です。それから、体験活動の受け皿が用意されているのか、体験活動については、学校の行事を減らしてまで夏休みを増やして、夏休みの間に体験活動の受け皿を用意するという事は、中々考えられないという様な意見をいただいています。もう一つ心配なのは、夏休みの長期化による不登校児童生徒の増加という懸念もあります。エアコンの設置も進められていますので、そういう事も総合し協議をしたうえで、各学校に通知をしたいと考えます。

先日の校長会で検討しているというお話をしましたら、夏休みの延長は反対であるという校長先生が少し多く感じました。

- 先生のお話良く分かって、私も同感です。ただし、学校内部の先生方の捉え方、保護者の捉え方、一般世間の捉え方と異なっていて、暑いから休めばいいじゃないかという意見が割と多く、そういう事情が知らされていないので、夏休みが増えれば授業日数が減るのかということ、そんな事は無く増えているのですが、その辺の説明をきちんとしないと誤解を招くと思いますので、丁寧な説明をお願いしたいのと、来年度の年間予定表も詰まってきたと思いますので、早い時期に方向性を

示していただきたいと思います。

(教育指導幹)

この話は元々、ボトムアップで現場から出た話ではない訳で、県教委から突然出てきた話です。しかも、2回の会議で審議打ち切りで、後は、市町村で考えてくれという内容であるので、アコンの話との関連が出発点と考えられますが、色々な事が考えられていない中で進めるべきでないと思います。特に千曲市は学校行事が、遠足・キャンプ・登山・環境学習・総合的な時間での地域学習等を大切にしている中で、必要性を考えれば方向性が見えてくるといいますので、無理をして先頭をきる必要性は無いと考えます。各校の校長先生方からも同様の声が出ていたと記憶しています。

(教育長)

その他に移ります。

次回定例会の開催について

(教育総務課総務係長から説明)

(教育長)

慎重なご審議をいただき、ありがとうございました。部長さんにお返しします。

(教育部長)

長時間に渡りまして、慎重なご審議、また、貴重なご意見等を承り、ありがとうございました。これから12月に入りまして、何かとお忙しい時期を迎えますが、皆さまにはご自愛いただき、ご健勝、ご活躍をお祈りいたしまして、定例会を閉会といたします。ありがとうございました。